ウェルビーイング指標と町民アンケート からみる「子育て」実感

~ワークショップにあたっての素材提供~

2024年7月4日(木) 地域づくり会議② 分野別WS:松川町の「子育て」

町民意識調査アンケートについて

- ◎ 調査対象…満18~89歳の住民から2,500人を無作為抽出
- ◎ 実施時期…令和5年12月
- ◎ 回答者数…1,033人(回答率41.3%)
- ◎ 調査内容
 - A) ウェルビーイング指標の測定
 - B) 第5次総合計画[改訂版]における施策分野別の重要度と満足度

A)ウェルビーイング(地域幸福度)指標でみる 松川町の「子育て」

松川町の調査結果詳細

(デジタル庁のホームページで公開中)

下記QRコード or

「 デジタル庁 ウェルビーイング指標 」で検索

・ 「1.ダッシュボードを見る」

↓ 「ダッシュボードを見る」

↓ ↓

「個別調査」

「2023年度版」

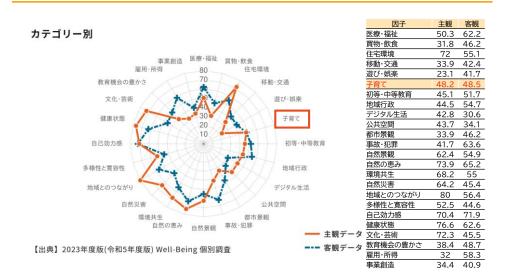
「長野県」

「松川町」を選択



4

ウェルビーイング(地域幸福度)指標でみる 松川町の子育て①<全体像>



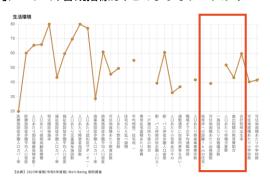
ウェルビーイング(地域幸福度)指標でみる松川町の子育て②<主観>

- ■「子育て」について、主観(アンケート)では、どのように聞いているか?
 - ① 私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い
 - ② 私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる
 - (非常にあてはまる=5 ~ 全く当てはまらない=1 の5段階)



ウェルビーイング(地域幸福度)指標でみる 松川町の子育て③<客観>

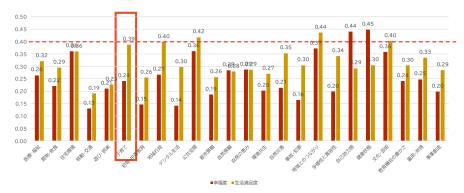
■「子育て」について、客観指標は、どのようなデータか?



保育所への距離1kmの住宅割合	(データなし)
可住地面積あたり幼稚園数	39.2
一施設当たり幼稚園児数	(データなし)
 人口あたり待機児童数	51.9
歳出総額の教育費割合	43.2
	59.7

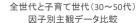
ウェルビーイング(地域幸福度)指標でみる 松川町の子育で④<幸福度・生活満足度との相関>

■「子育て」の因子が、幸せ実感(幸福度・生活満足度)とどのくらい関係があるか? =どのくらい相関があるか?



「子育て」因子は、幸せ実感(特に生活満足度)と 比較的強い関係にあるということができる

ウェルビーイング(地域幸福度)指標でみる 松川町の子育て①´<子育て世代の全体像>





因子	全世代	30-50代	差
医療•福祉	50.3	39.3	-11.0
買物·飲食	31.8	29.5	-2.3
住宅環境	72.0	71.2	-0.8
移動·交通	33.9	31.1	-2.8
遊び・娯楽	23.1	20.0	-3.1
子育て	48.2	50.0	1.8
初等•中等教育	45.1	48.6	3.5
地域行政	44.5	41.0	-3.5
デジタル生活	42.8	41.8	-1.0
公共空間	43.7	39.6	-4.1
都市景観	33.9	32.7	-1.2
事故·犯罪	41.7	38.0	-3.7
自然景観	62.4	66.3	3.9
自然の恵み	73.9	78.3	4.4
環境共生	68.2	60.7	-7.5
自然災害	64.2	59.9	-4.3
地域とのつながり	80.0	80.0	0.0
多様性と寛容性	52.5	42.7	
自己効力感	70.4	67.0	-3.4
健康状態	76.6	80.0	3.4
文化•芸術	72.3	73.8	1.5
教育機会の豊かさ	38.4	30.9	-7.5
雇用•所得	32.0	28.2	
事業創造	34.4	31.6	-2.8

ウェルビーイング(地域幸福度)指標でみる 松川町の子育て②´<子育て世代の主観詳細(グラフ)>



ウェルビーイング(地域幸福度)指標でみる 松川町の子育て②´<子育て世代の主観詳細(表)>

設問(因子詳細)	全世代	30-50代	差	設問(因子詳細)	全世代	30-50代	差
医療機関が充実	41.3	34.	6.7	防災対策がしっかり	64.2	2 59.9	-4.3
介護福祉サービス良	59.6	5 44.	1 -15.5	防犯対策・治安が良	43.0	0 38.8	-4.2
買い物に不便がない	30.6	5 28.	3 -1.8	歩道や信号が整備	40.4	4 37.2	-3.2
飲食を楽しめる	32.8	30.	3 -2.5	同じ町内の人を信頼	80.0	0.08	0.
自宅に心地のいい居場所	80.0	80.	0.0	コミュニティ活動盛ん	80.0	0.08	0.
【逆】騒音に悩まされている	72.8	69.	-3.8	相談できる人が身近	80.0	0.08	0.
適度な費用で住居を確保	51.6	54.	3 2.7	町内の人を手助け	80.0	0.08	0.
公共交通の移動良	33.9	31.	1 -2.8	町内に対して愛着	80.0	0 65.8	-14.
娯楽施設がある	23.1	1 20.	3.1	町内どんな人の意見も受入	55.0	6 41.5	-14.
子育て支援が手厚い	45.5	47.	3 2.3	見知らぬ他者も信頼	52.0	6 26.9	-25.
子どもがいきいきと暮らせる	50.1	1 52.	4 2.3	人が自分をどう思うか気に	63.0	0 66.0	3.
小中高校が整っている	46.7	7 50.	3.9	女性が活躍しやすい	44.2	2 37.6	-6.
通学しやすい学校	43.0	46.	5 3.5	若い人が活躍しやすい	47.4	4 42.2	-5.
行政は真剣に考えている	43.0	38.	3 -4.7	自分のこと好ましく	70.4	4 67.0	-3.
公共施設は使い勝手良	45.9	43.	3 -2.1	身体的に健康	74.0	6 80.0	5.
行政サービスのデジタル化良	44.5	5 44.	0.5	精神的に健康	78.0	6 80.0	1.
仕事や日常でデジタル	40.9	39.	5 -1.4	文化等が盛んで誇らしい	43.2	2 40.1	-3.
雰囲気自分にとって心地よい	49.6	5 45.	3.8	将来のため良い文化等を残したい	80.0	0.08	0.
街中や公園等で歩ける場所	37.8	33.	3 -4.5	学べる機会	38.4	4 30.9	-7.
自慢できる都市景観がある	33.9	32.	7 -1.2	やりたい仕事	31.0	6 25.8	-5.
自慢できる自然景観がある	62.4	4 66.	3.9	収入機会	32.3	30.8	-1.
身近に自然を感じる	73.3	80.	6.7	挑戦•成長	34.4	4 31.6	-2.
空気や水はきれい	74.7	7 76.	9 2.2				
ロサイクル等環接への取組自	69 1	60	7 -75				

Appendix(参考)

「子育て」因子の客観指標の出典カタログ

		利用データ(現状)					
	KPI	調査年	公開 (更新年月)	更新 頻度	出典	次回データ 更新見込※	- SCIJによる 更新予定
1	最寄りの保育所までの距離が 1000m未満の住宅の割合	2018	2019/9	5年	総務省「住宅·土地統計調査」	2024/9	2024/12
2	幼稚園数(可住地面積100 kmiあたり)	①2022 ②2019	①2023/3 ②2021/6	①1年 ②1年	①文部科学省「学校基本統計」 ②可住地面積は総務省「社会・人口統計体系」より(原出 典:国土交通省「全国都道府県市区町村別面積調」)	①2024/3 ②2023/6	2024/12
3	一施設当たり幼稚園児数	2022	2023/3	1年	文部科学省「学校基本統計」	2024/3	2024/12
4	人口あたり待機児童数	2021	2022/8	1年	厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ」	2023/8	2023/12
5	歳出総額における教育費の構 成比	2021	2023/7	1年	総務省「地方財政状況調査」	2024/7	2023/12
6	合計特殊出生率	2013~ 2017	2020/7	5年	厚生労働省「人口動態統計特殊報告」	2025/7	2025/12

(引用:SCI-Japan WEBサイトより「地域幸福度(Well-Being)指標」利活用ガイドブック)

B)**重要度・満足度の測定**でみる 松川町の「子育て」

第5次総合計画[改訂版]における施策分野 (アンケート項目)

	項目
1	持続可能な自治会や自治組織
2	男女共同参画の推進
3	町からの情報発信
4	行政サービスの便利さ
5	財政の健全な運営
6	移住・定住の推進
7	子育てに対する支援
8	結婚・出産に関する支援
9	小中学校の教育内容の充実
10	教育を支える体制や環境づくり
11	生涯学習の機会や環境の充実
12	健康の維持・増進など健康づくり支援
13	地産地消などの食に関する教育
14	障がい者に対する支援
15	高齢者に対する支援
16	生活困窮者に対する支援

施策分野における重要度・満足度の上位5つ(偏差値) <全体版>

満足度 トップ5&ボトム5

	上位5項目(高い順)
1	水道水の供給
2	下水道の整備
3	ごみの減量、分別とリサイクルの推進
4	地域の自然環境の保全
5	健康の維持・増進など健康づくり支援

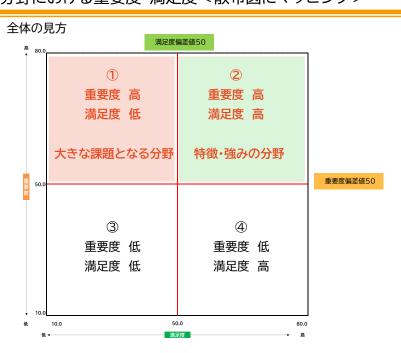
	下位5項目(低い順)
1	公共交通の便利さ
2	企業誘致の推進
3	リニア・三遠南信開通に向けた環境整備
4	道路整備
5	移住・定住の推進

重要度 トップ5&ボトム5

	上位5項目(高い順)
1	水道水の供給
2	防災対策
3	下水道の整備
4	子育てに対する支援
5	教育を支える体制や環境づくり

	下位5項目(低い順)
1	持続可能な自治会や自治組織
2	男女共同参画の推進
3	地域共生に向けたまちづくり
4	リニア・三遠南信開通に向けた環境整備
5	生涯学習の機会や環境の充実

施策分野における重要度・満足度<散布図にマッピング>



● マトリクス表における各領域の拡大図

マトリクス分析した区分

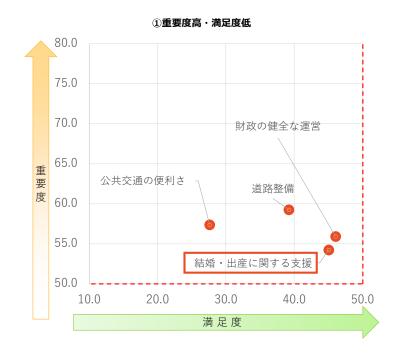
- 1.回答者全体
- 2.10歳代~20歳代 3.30歳代~50歳代
- 4.60歳代~80歳代

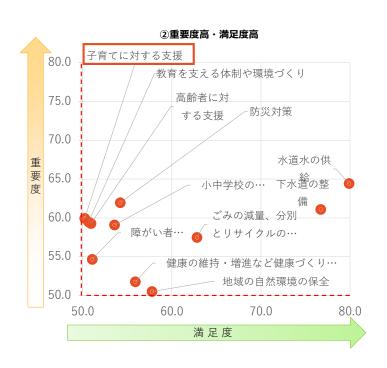
それぞれについて、

「マトリクスの見方」の①~④の領域を拡大し、

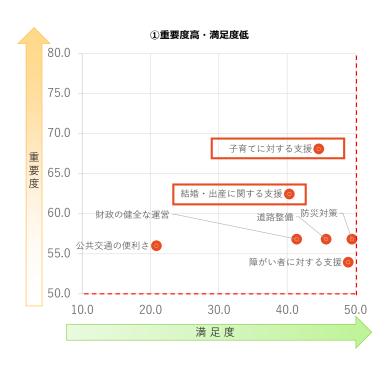
- 〇 子育てに対する支援
- 〇 結婚・出産に関する支援 がどの領域に位置するか抜粋

1.回答者全体

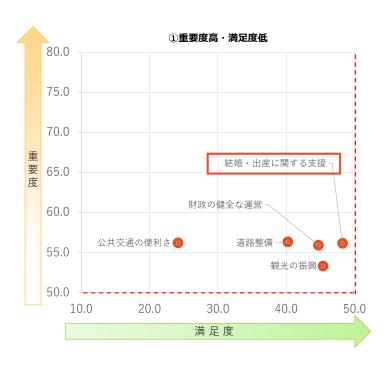


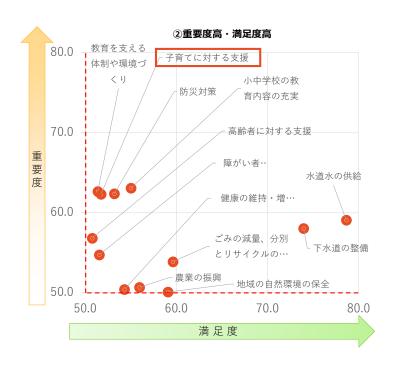


2.10歳代~20歳代



3.30歳代~50歳代





4.60歳代~80歳代

